

「2025年度社会学部履修要項」P.89～と併せて
参照してください！

2025年度秋学期募集 社会学部国際専修コース概要 (2024年度以降生対象)

所属学科科目の履修を基本としつつも、
全て英語で授業を行う国際教育インスティテュー
ト（英名 The Institute for the Liberal Arts
以下ILA）科目を履修することができます。

<注意>

国際専修コース生になった場合、標準の卒業要件に加えて、
国際専修コース生用の卒業要件があります。

詳細は本資料のP.9～11を必ず参照してください。

※国際専修コース生が履修できる科目の一覧は、
「2025年度社会学部履修要項」P.93～に記載しています。

ILAは、全て英語により授業を行う組織です。学生は主に留学生ですが、海外での教育経験がある帰国子女など日本人学生も所属しています。

クラスサイズは平均30～40名程度となっており、小規模クラスはグループワークやプレゼンテーションなど授業への『積極的参加』が求められます。

世界中から集まった異なるバックグラウンドを持つ学生と自分の意見や考えを英語でしっかりとディスカッションできることが重要！

※ご参考までに ILAホームページ <https://ila.doshisha.ac.jp/>

国際専修コースは学費がプラスでかかるわけではないので、社会学部の授業を受けながら、国内留学したかのように、留学生とともに英語を使った専門的な授業を学べます。

現在、社会学部では、5名の学生が国際専修コース生として、履修しています！



秋学期から国際専修コース生になるには、
対象条件を満たし、申請の上、社会学部教員による
選考に合格する必要があります。

●対象学生

(1) 社会学部 2024年度以降生（1年次生・2年次生）

(2) 次のいずれかの英語能力試験を受験し、定められたスコアを取得している者

- ・ TOEFL-iBT®のスコアが79点以上
（「Test Date スコア」のみ可。「My Best ™スコア」は認めない。）
- ・ TOEFL-ITP®のスコアが500点以上
- ・ TOEIC® LISTENING AND READINGテストのスコアが730点以上
- ・ IELTS (Academic Module)のポイントが 6.0以上
- ・ CEFRのレベルが B2 以上
- ・ CASECのスコアが710点以上
- ・ 実用英語技能検定（英検）Ⅰ級

※TOEFL、TOEFL iBT、TOEFL ITPおよびTOEICはエデュケーション・テスト・サービス（ETS）の登録商標です。

●募集定員
各学年20名

●履修開始時期
第1年次秋学期から第3年次春学期までの間

●申請締切日
6月23日（月）17:00まで

第1年次春学期から第2年次
秋学期まで申請の機会が
あります。

●申請方法

6月23日（月）17:00までに以下の2種類を社会学部事務室までメールしてください。

＜社会学部事務室 メールアドレス＞

shakaigakubu@mail.doshisha.ac.jp

学生ID、氏名を記載して、大学から付与されたE-mailアドレスから送信してください。

①2025年度 国際専修コース登録申請用紙

※登録申請用紙は社会学部HPまたはDUETメッセージから各自でダウンロードし、入力した上で（手書き不可）、メールで提出してください。

②英語能力試験のスコアの写真（PDFでも可）

●選考方法

面接（英語を含む）を予定

実施方法是对面もしくはZoomのいずれか

※日程等の詳細は決まり次第、申請者に別途DUETメッセージにて、ご連絡いたします。

通常の卒業要件に加えて、各学科について、以下のとおり、それぞれ履修するように定められています。

※通常の卒業要件は「2025年度社会学部履修要項・各所属学科のページ」を参照してください。

学科	卒業要件
社会学科 (2020年度以降生)	ILA科目から20単位以上を履修すること。 履修した単位は、選択科目Ⅲの英語の単位として算入する（社会学科が定める上級英語の単位に算入する）。ただし、「専門領域科目の Japanese Society and Global Culture Concentration」から履修した単位は、8単位を上限として選択科目Ⅰ専門科目群の単位に算入することができる。
社会学科 (2019年度以前生)	ILA科目から20単位以上を履修すること。 履修した単位は、選択科目Ⅲの英語の単位として算入する（社会学科が定める上級英語の単位に算入する）。 ただし、「専門領域科目の Japanese Society and Global Culture Concentration」から履修した単位は、8単位を上限として選択科目ⅠB群の単位に算入することができる。

学科	卒業要件
社会福祉学科 (2021年度以降生)	ILA科目から20単位以上を履修すること。 履修した単位は、選択科目Ⅱ、または選択科目Ⅲの英語の単位として算入する。ただし、「専門領域科目の Japanese Society and Global Culture Concentration」から履修した単位は、8単位を上限として選択科目ⅠD群の単位に算入することができる。
社会福祉学科 (2020年度以前生)	ILA科目から20単位以上を履修すること。 履修した単位は、選択科目Ⅱ、または選択科目Ⅲの英語の単位として算入する。ただし、「専門領域科目の Japanese Society and Global Culture Concentration」から履修した単位は、8単位を上限として選択科目ⅠE群の単位に算入することができる。
メディア学科	ILA科目から20単位以上を履修すること。 履修した単位は、選択科目Ⅱ、または選択科目Ⅲの英語の単位として算入する。ただし、「専門領域科目の Japanese Society and Global Culture Concentration」から履修した単位は、8単位を上限として選択科目ⅠD群の単位に算入することができる。

学科	卒業要件
産業関係学科	ILA科目から20単位以上を履修すること。 履修した単位は、選択科目Ⅱ、または選択科目Ⅲの英語の単位として算入する。ただし、「専門領域科目の Japanese Society and Global Culture Concentration」から履修した単位は、8単位を上限として選択科目Ⅰ学科専門科目群の単位に算入することができる。
教育文化学科	ILA科目から20単位以上を履修すること。 履修した単位は、選択科目Ⅲ（外国語教育科目）の卒業に必要な単位数を満たしていない場合は選択科目Ⅲの単位として、選択科目Ⅲの卒業に必要な単位数を満たしている場合はメジャー科目D群（講読）の単位として算入される。 メジャー科目D群の卒業に必要な単位数を満たしている場合は選択科目Ⅱの単位として算入する。ただし、「専門領域科目の Japanese Society and Global Culture Concentration」から履修した単位は、メジャー科目B群の卒業に必要な単位数を満たしていない場合は、8単位を上限としてメジャー科目B群の単位に算入する。

国際専修コースは、卒業要件の一部が変更されるため、コースを取り消したい場合には、所属学科の卒業要件が適用されます。卒業にも影響するため、安易な登録取消は避けてください。

（１）取消の期限

第3年次秋学期末まで取消可能です。

取消期間や方法については、社会学部履修要項等で案内します。
取消期限を過ぎた場合は、取り消しすることはできません。
国際専修コースの卒業要件が適用されます。

（２）修得単位の扱い

取り消した場合、修得済みのILA科目の単位は自由科目の単位となり、卒業必要単位には算入されません。

質問があれば、社会学部事務室までお問い合わせください。

＜社会学部事務室 連絡先＞

電話：075-251-3411（平日9:00～11:30、12:30～17:00）

メールアドレス：shakaigakubu@mail.doshisha.ac.jp

メールでのお問い合わせの際は、学生ID、氏名を記載し、大学から付与されたE-mailアドレスから送信してください。

国際専修コースに興味のある方は、
是非申請してみてください！